

事業番号	08 03 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	スポーツ振興を通じた地域活性化事業	部局	観光スポーツ部	課・室	スポーツ振興課・観光誘客課		
		実施期間	S37 ～	E-mail	sports-ka @ pref.nagano.lg.jp		

### 1 現状と課題

- ・本県の運動・スポーツ実施率を見ると、特に若い働き世代、子育て世代が、仕事や家事の多忙さにより、余暇時間を運動・スポーツに費やせない現状がある。（県政アンケート）
- ・信州やまなみ国スポ・全障スポの開催と、大会終了後を見据え、より多くの県民が各々の関心や適性に応じてスポーツに参画できる環境を作っていく必要がある。
- ・コロナ禍で各種大会・体験会等が中止となり、障がい者スポーツ活動はコロナ禍前の水準に回復していない。信州やまなみ全障スポに向けた競技力強化や障がい者スポーツの普及拡大、共生社会に向けた環境づくりが必要である。

### 2 事業目的

- ・信州やまなみ国スポ・全障スポの開催を契機として、より多くの県民が各々の関心や適性等に応じて「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに参加できる文化の創造を目指す。
- ・県営体育施設の維持管理を適切に行いつつ、施設の老朽化に伴う改修や競技規則に沿った改修を適時実施し、施設機能の維持・向上及び利用者の安全かつ快適な利用を図る。
- ・全国や世界で活躍する本県出身アスリートの発掘・育成支援を通じて、県民のスポーツへの関心度を高める。
- ・信州やまなみ全障スポを契機とした、身近な地域で気軽にスポーツを楽しむ環境づくりやスポーツを通じた共生社会の実現を促進していく。

### 3 事業目的を達成するための取組

**①生涯スポーツ振興を推進するための活動を支援**

- ・県民のスポーツへの参加機会拡大のため、長野マラソン等のスポーツイベント開催経費を負担
- ・社会体育指導者の育成のため、スポーツ指導者研修会を実施
- ・【新】地域のスポーツ環境の整備のため、指導者の公認資格取得への補助を実施

**②誰もがスポーツに親しめる環境の整備**

- ・誰もが気軽にスポーツに参画できる機会を充実させるため、地域におけるスポーツ活動の拠点となる「総合型地域スポーツクラブ」の活動を支援
- ・県営スポーツ施設の機能を維持向上させ、安全かつ快適な利用が図られるような適切な管理を推進
- ・スポーツ推進委員や総合型スポーツクラブ等と連携し、運動・スポーツ実施率の低い、若者・女性・働く世代を中心に、気軽に運動を始めるきっかけや、習慣化につなげるための取組みを推進
- ・【新】県内プロスポーツチームとの連携・ネットワーク構築と定期的なコミュニケーションによる課題抽出のため、チーム同士の共同イベントやチームPR、定期的なミーティング等を実施

**③本県出身トップアスリートの発掘・育成支援**

- ・長野冬季オリンピックの遺産である人的・物的・環境資源を最大限に活用し、子どもたちに世界で活躍するアスリートとなる夢とチャンスを与えることを目的とした「SWANプロジェクト」を実施
- ・本県出身の競技選手がオリンピック等の国際舞台で活躍できるよう、競技団体が実施する有望選手の海外遠征等の育成・強化事業を支援

**④障がい者スポーツの振興**

- ・障がいの有無や年齢を問わずスポーツを通じて交流する「パラウエーブNAGANOプロジェクト」を推進（【新】インクルーシブ運動会の実施）
- ・信州やまなみ全障スポを見据え、競技人口を拡大させるとともに、トップ選手及び競技を支える人材を育成
- ・障がい者が身近な地域でスポーツを楽しむ環境を整備

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込			
①	スポーツ活動指導者講習会参加者数	人	320	378	↗	年度末に判明	-	450	地域におけるスポーツクラブの指導者の育成と資質向上のため、コロナ禍前の実績（R1：422人）を上回る参加者数を目標に設定する。
②	総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の登録クラブ数	クラブ	33	32	↘	年度末に判明	-	47	総合型地域スポーツクラブの質的充実のため、県内で現在活動している総合型スポーツクラブの約7割が登録されることを目標に設定する。
③	SWANプロジェクトメンバーの全国中学校体育大会入賞数	人	7	11	↗	年度末に判明	-	15	SWANプロジェクトの効果を把握するため、毎年の目標を15としているため、令和7年度においても15を目標に設定する。
④	パラ学の累計実施クラス数	クラス	167	278	↗	年度末に判明	-	570	令和6年度における実施見込み（約140クラス）を踏まえて、成果目標を設定する。

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単 位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	☆運動・スポーツ実施率	%	2021 (R3)	60.8	2022 (R4)	61.2	2023 (R5)	46.1	2027 (R9)	70
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	障がい者が参加するプログラムを行っている総合型地域スポーツクラブの割合	%	2021 (R3)	26.9	2022 (R4)	31.9	2023 (R5)	39.1	2027 (R9)	50

## 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案	2月上旬公表予定		0			21.0
	要求	797,830		797,830	559,986		
R6年度	19,977	540,879	0	560,856	497,278		21.0
R5年度	0	543,674	△ 2,209	541,465	449,324	496,671	20.4

事業名	スポーツ振興を通じた地域活性化事業	部局	観光スポーツ部	課・室	スポーツ振興課・観光誘客課
-----	-------------------	----	---------	-----	---------------

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
1	社会体育関係負担金		12,940 千円	12,140 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 14,940 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野マラソン負担金	負担金	長野マラソン大会開催に係る負担金 （負担先：長野マラソン大会実行委員会） 参加者数：約 9,000人		
2	北信越国民体育大会負担金	負担金	第46回北信越国民スポーツ大会開催に係る負担金 （負担先：第46回北信越国民スポーツ大会実行委員会） 参加者数：約 3,600人		
3	各種大会等負担金	負担金	各種スポーツ大会開催に係る負担金 （負担先：長野県日中スキー交流委員会、信濃毎日新聞社、長野県日中友好都市中学生卓球交流大会実行委員会） 県日中スキー交流団の派遣：約50人、県縦断駅伝出場者数：260人、日中友好都市中学生卓球交流大会選手団の派遣：約40人		
4	第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会開催負担金	負担金	【新】第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会開催に係る負担金 （負担先：第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野県実行委員会） 参加者数：約 2,800人		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
2	生涯スポーツ推進事業費		661 千円	641 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,799 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	スポーツ活動指導者講習会開催経費	直接	地域におけるスポーツクラブ等の指導者を対象とした研修会を実施 開催回数：5教育事務所 × 2～3回		
2	指導者資格取得促進事業補助金	補助金	【新】休日の部活動地域移行に向け、指導者数の増加及び質の向上を図るため、 公認資格取得への補助を実施 補助人数：130人		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
3	長野県スポーツ協会助成関係事業費		225,953 千円	231,659 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 230,814 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	国民スポーツ大会選手団派遣費等補助金	補助金	国民スポーツ大会に参加する選手団を派遣する経費の補助 派遣人数：2,102人		
2	長野県スポーツ協会運営費等補助金	補助金	長野県スポーツ協会の運営費（人件費、役員費、使用料等）の補助 長野県スポーツ協会実施事業（マルチサポート事業、馬匹管理等）の補助 34競技団体に対し、トレーナー等の人材を派遣（マルチサポート事業）		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
4	県営体育施設管理運営事業費		168,467 千円	145,998 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 411,394 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	県営体育施設指定管理料	指定管理	白馬ジャンプ競技場指定管理料(指定管理候補者:白馬村) 県立武道館指定管理料 (指定管理候補者:シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体) 指定管理料 白馬ジャンプ競技場 47,485千円 県立武道館 94,500千円		
2	白馬ジャンプ競技場改修事業	直接	人工降雪機の更新工事及び地下オイルタンクの撤去 工事:257,738千円、工事管理委託料:8,734千円		
3	県営体育施設管理費	委託	【新】県営上田野球場ナイター照明LED化改修工事(実施設計) 設計業務委託料:2,728千円		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
5	スポーツ推進審議会開催事業費		181 千円	177 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 177 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	審議会の開催経費	直接	第3次スポーツ推進計画等について審議 審議会:1回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
6	県内プロスポーツチームと連携した観光周遊促進モデル構築事業		- 千円	- 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 4,856 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	共創・連携体制の構築 (県民参加型予算事業)	負担金	【新】県内プロスポーツチームとの連携・ネットワーク構築と定期的なコミュニケーションによる課題抽出のため、チーム同士の共同イベントやチームPR、定期的なミーティング等を実施 イベント開催:県内プロスポーツ8チーム×1回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
7	長野県トップアスリート発掘・育成支援事業費		7,733 千円	7,733 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 5,695 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	長野県冬季アスリート発掘・育成事業 (SWANプロジェクト)	負担金	未来の冬季オリンピックメダリスト誕生のため、高い資質を有する小学生等を早期に見出し、育成(負担先:SWANプロジェクト実行委員会) 12期生から16期生までの56名を育成		
2	オリンピック支援事業	補助金	本県出身の競技選手がオリンピック等の国際舞台で活躍できるよう、競技団体が実施する有望選手等の海外遠征等に係る旅費等を補助 海外合宿実施人数:約25名		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
8	障がい者スポーツ振興事業費		120,795 千円	118,031 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 127,155 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	パラスポーツを通じた共生社会づくり	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラスポーツを通じた共生社会づくりのため、「ポッチャ競技大会の開催」、「パラウェーブ広場」、教育プログラム「パラ学」を実施</li> <li>・【新】「インクルーシブ運動会の開催」を展開</li> <li>・総合型地域スポーツクラブにおける障がい者スポーツの拠点づくりを推進</li> </ul> 「ポッチャ競技大会」地区4大会・県大会 計5回 「パラウェーブ広場」2回開催		
2	信州やまなみ全障スポに向けた競技力向上	補助金	信州やまなみ全障スポに向けて選手の発掘・強化を推進 12競技団体 競技力向上に向けた強化費を助成		
3	各種スポーツ大会の開催	直接 補助金 負担金	長野車いすマラソン大会、県・地区の障がい者スポーツ大会等を開催し、障がい者のスポーツ参加の場を提供 県主催スポーツ大会2回 地区スポーツ大会(精神バレー含む)14回 計16回		
4	全国障害者スポーツ大会等派遣事業	委託	全国障害者スポーツ大会等へ県選手団を派遣 滋賀大会(10月)に約90人(役員含む)の選手団を派遣		
5	パラスポーツ指導員の養成	委託	障がい者スポーツの普及を促進するため、専門的な知識や技能を身につけた指導員を養成 パラスポーツ指導員養成人数:30人		
6	県障がい者スポーツ協会支援事業	補助金	県障がい者スポーツ協会の運営費(人件費、役務費、使用料等)を補助し、障がい者スポーツの振興のための活動を支援 補助額:33,102千円		